行 番号	助成年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
1		活動継続助成	放課後こども食 堂	なし	土浦わかものの まちプロジェク ト	いつ : 原則毎月第2火曜日(2024年10月 ~ 2025年6月) どこで: Gasta東部ガスLIFE STUDIO(土浦二小地区の子どもたちがターゲット) だれが: 高校生を中心としたボランティアが、未就学児から中学生の子どもとその保護者を支援(保護者向けに現職教員による簡単な教育相談も実施)なにを: 食事や居場所、学習支援の提供なぜ : 子どもの貧困の解決や高校生の社会課題への意識向上と地域愛の醸成どのように: 調理ボランティア、食事と食事場所の提供、学習支援を通して	県南	2023	10	不明	¥100,000	前回、いばらき子ども食堂応援助成に採択いただき、子ども食堂を立ち上げることができました。未だ、団体も子ども食堂活動も非安定な部分がありますので、地域の子どもたちと高校生の社会教育のため、引き続きのご支援賜れますと幸いです。
2			ハレとケひろば	なし	ハレとケ	ハレとケひろばは主に、坂東市内の活動場所(私有地のお庭2か所)と、七郷コミュニティセンター、の3か所で開催します。 毎月3~5回程度、10時~14時で敷地開放を行い、親子が集い、自由に過ごします。季節ごとのてしごと(草木染や野草チンキつくりなど)を同時企画することもあります。お昼ご飯には毎回季節の食材を使って何かしら美味しいものを作ります。 助成金を頂くことが出来たら、10月~5月のハレとケひろばのお昼ご飯の食材費として活用させていただきます。	県西	2023		不明	¥100,000	このような助成金の存在が大変ありがたく、居場所作り継続の糧となっております。寄付してくださる方々の想いを背景に感じながら、しっかりと活動継続させていきたいと思います。ありがとうございます。

行 番号	助成 年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
3	2024	活動発展助 成	子ども食堂 『あいなカフェ (Reプラス神 栖)』	NPO法人	あっとホームた かまつ	◆開催日付:①2025年1月より毎月第三日曜日(全4回程度) ②課外活動 長期休みを利用した課外活動(2025年4月頃) ◆開催場所:①神栖市大野原(オークビレッジ神栖内)②茨城近郊 ◆活動内容: 【子どもに対して】 ①お腹を満たす②心によりそう ③意欲を高める【小学生/中学生】 ◆自主学習を基本として、子ども達が互いに教え合い学び合う場づくり ◆学習道具は基本持参であるが、無学年学習のための教材をこちらでも準備【高校生ボランティア】下級生の学習・体験活動サポート【地域に対して】	鹿行	2015	13	¥23,147,987		子ども達の未来のためにありがとうございます。皆さんお一人お一人のお気持ちが子ども達の今と未来を作っています。
4			フードパント リー事業	なし	県西フードパン トリー	・月2回にカスミへ食品ロス回収 ・年3回の配布会活動(3月、8月、12月) 県西フードパントリー倉庫にて配布会を行っている。 対象:主にひとり親家庭に食料品、日用品を生活サポートの 観点から配布会を通じて行っている。	県西	2021		不明	¥150,000	心からのご支援ありがとうございます。 私達の合言葉は、「心と心を結ぶパントリー」です。心は、心でしか答えられないし救えないと私は思っています。皆様からのご寄付は食品、日用品などに形は変わりますがこれら品物と共に皆様のお気持ちをお伝えしています。皆様からの心をお伝えするのが私たち県西フードパントリーの役目です。 ありがとうございます。

認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ

行 番号	助成年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
5			シンママ集ま れ!フードパン トリー付大相談 会(シングルマ ザー支援)	なし	ママのホップ・ ステップ・ジャ ンププロジェク ト		県南	2023	12	¥414,352	¥300,000	子ども食堂やフードパントリーの活動に ご理解・ご協力くださりありがとうござ います。対象者の方に最大限効果的にお 金を生かせるよう工夫して大切に助成金 を使わせていただきます。これからもよ ろしくお願いします。
1			こども食堂(安 全安心な食事と 居場所の提供、 学習支援等)	任意団体	こがっこ夢食堂	① 安全安心な食事の提供 ② 子どもの居場所に提供 ③ 通常開催のこがっこ夢食堂(毎月第2日曜日)、ミニパンドリー&夢塾(毎月第3日曜日に学習支援と軽食提供) ④ スタッフの条件が整えば、さらに複数回の開催 ⑤ ひとり親家庭や子どもの貧困の増加による喫食不可な子どもおよび貧困家庭における潜在的な問題課題の早期発見および自治体行政)への連絡(繋ぎ)体制の役割を担う。*就学支援等の案内 ⑥ 開催手法:ポスター掲示、SNS活用、口コミにより参加者の事前募集を行う。	県南	2022	20	¥771,945	¥200,000	当団体「こがっこ夢食堂」の継続・安定 運営のために、お力(助成金)添えを頂 きたく、よろしくお願い申し上げます。
2		活動発展助	子ども食堂・地 域食堂・フード パントリー	任意団体	みんなの食堂	鹿嶋市平井にある食堂で会食型の子ども食堂とフードパントリー月1回開催を、月1~2回と回数を増やしていきたい。また、鹿行管内のマルシェなどに参加し出張型の子ども食堂、フードパントリー、メールでの子育て相談を実施し、子育て世帯を支援していきたい。 随時フードパントリーを開催し、必要な世帯に食料や日用品などを配布できるよう取り組みたい。	鹿行	2022	12	¥70,400	¥200,000	寄付者の皆さま、ありがとうございます。子どもたちが健やかに、地域が安心して暮らせる居場所になるように、今後も活動を継続していきたいと思っています。

行 番号	助成年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
3	j		高校生による子 ども食堂運営事 業		土浦わかものの まちプロジェク ト	いつ :原則毎月第4水曜日 (2023年11月 ~ 2024年2月) どこで:土浦市社会福祉センター 調理室・高齢者生きがいセンター 子ども食堂の空白学区である二小地区を中心にだれが:高校生を中心としたボランティアが、未就学児から中学生の子供とその保護者を支援(保護者向けに現職教員による簡単な教育相談も実施)なにを:食事や居場所、学習支援の提供なぜ :子どもの貧困の解決や高校生の社会課題への意識向上と地域愛の醸成どのように:調理ボランティア、食事と食事場所の提供、学習支援を通して	県南	2023	10	-	¥200,000	私たちの活動は、未就学児から中学生までの子どもたちへの食事や居場所の提供、学習支援だけではなく、高校生の子どもたちの社会教育にもつながります。 希薄になっている地域社会の共助の意識を若者から向上させていきます。
4			子ども食堂(テ イクアウト) (宅食配)			活動日:月曜日と火曜日の各月1回場所:筑西市大田公民館/筑西市明野保健センター活動者:15名程度のボランティア活動:子ども食堂、子ども宅食配、フードパントリー目的:子ども達に愛情のこもった食事を届けたい活動内容:毎月、地域の方々や企業などにご協力いただき、フードドライブを行い、集まった食品の一部を子ども食堂のお弁当材料として活用し、また、フードパントリーに繋げています。毎回、約100食のお弁当と、利用者世帯約30件に、その時に集まった食品、いただいた野菜、お米などをパントリーしています。また、新たに9月から、筑西市が委託して活動している「寺子屋」(保護対象世帯や生活保護手前世帯などで高校受験生の子ども達を対象とする塾)にお弁当を月に一度届け、お米や食品などをパントリーする予定です。「寺子屋」は毎週開催されている為、予算があれば、回数を増やして届けたいと考えています。	県西	2022	40	不明	¥300,000	まだ、立ちあげて間もないですが、経済的に恵まれないなど家庭に課題を抱える子どもや、高齢者世帯、独居老人、介護離職者など様々な事情の人たちへの、出来る限りの栄養バランスを考え、愛情のこもった手作り弁当に加えて、食料支援、居場所づくりを目指し、活動しています。 ご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

行 番号	助成 年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
5			子ども食堂れん 長期休みフード パントリー事業		子ども食堂れん	内容: 冬休みにフードパントリーを開催 方法:毎月第二第四土曜日に実施している子ども食堂と同時 に開催 回数:冬休み期間中に1回 場所: 茨城県北茨城市大津町北町3342 (旧レストランアマ ンプリ) 時間:11:00~14:00ごろ 配布方法:個別に取りに来る家庭、複数の家庭を代表してま とめて取りに来る家庭、事情により現地まで来られない家庭 には個別に配布 対象地域:主に北茨城市内 参加者:150名(約60世帯)	県北	2018	114	¥2,735,000	¥300,000	核家族化と言われて久しいですが、各家庭の形はさらに多様になっていると感じています。それぞれの置かれた状況で最低限の生活を送れるようにするために、色々な方々と協力しながら、豊かな社会に貢献していきたいと思います。
6			絵画・リメイク 指導	NPO法人	ラブ	これまで実施してきた毎月第4土曜日の子ども食堂の実施を継続させるとともに、コミュニティカフェとして利用している施設の倉庫(25畳分)のスペースを自費で改修しアトリエ・工房とする。そのスペースを一人親家庭の子ども達等が利用できるよう食事前後の時間を利用して絵画・リメイクを無料で指導する。	県南	2020	11	¥2,722,239	¥200,000	頂きました寄付を有効に活用するために、今まで実施してきた実績を元に利用者の掘り起こしや、アトリエ・工房での絵画・リメイクを無料で指導指導することにより生きがいや居場所作りに貢献して行きます。
7		スタート助	子ども食堂(下 稲吉中学校地 域)	任意団体	子ども食堂 ふぁみりー	コロナが落ち着くまでは、テイクアウト型のお弁当を月1回第4土曜日にかすみがうら市働く女性の家を利用しておこなう。ボランティアは2チームに分け交代で調理にあたる。11時から受付し大人300円子ども100円(中学生まで)を保険やパック代の一部として負担してもらう。整理券を配布100食を作る。おべんとうの引き渡しは11時30分から行う。献立は慣れるまでカレーのみで行い、軌道に乗ったら他のメニューに変えていく。はじめは地域にチラシの全戸配布を行ったが、追加で保育園や学童保育、児童館にも配布する。お弁当と一緒に次回のチラシを渡している。	県南	2022	21	-	¥150,000	活動に賛同してスポンサーになっていただいた事業主さんには感謝の言葉しかありません。これからも応援をお願いしたいと思います。

認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ

行 番号	助成 年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
8		パント リー・宅食 応援助成	子ども食堂	NPO法人	子ども食堂れん	 ・ テイクアウト、フードデリバリー ・ 3分ティータイム ・ 県一斉フードパントリー(年3回) ・ お下がり交換会(洋服・本・文具等) ・ ミニ縁日 	県北	2018	57	¥1,839,530	¥300,000	我々は、子どもたちが平等に食事ができ、学べる環境がある社会になるためのほんの少しの支援しかできません。北茨城においては、行政からの補助がないため財政的に期待できません。途中で活動を取りやめることもできません。助成を受けることは活動を継続するためにも、スタッフのモチベーションを上げるためにも必要であると考えます。
9			こども食堂(安 全安心な食事と 居場所の提供、 学習支援等)		こがっこ夢食堂	① 安全安心な食事の提供(コロナ禍においては、弁当形式の配布)② 高齢者の孤食対策も含め、子どもと時間と場所の共有③ 学習支援(コロナ収束後に、こがっこ夢食堂と同時開催)	県西	2022	20	-	¥150,000	当団体「こがっご夢食堂」のスタート助成と安定運営のために、お力(助成金)添えを頂きたく、よろしくお願い申し上げます。
10		スタート助成	古河市街中: こ ども食堂で地域 密着	任意団体	こどもニコニコ 食堂	場所: (株) 雪華事務所 開催日:第1土曜日 定員:10名 メニュー:3月カレー、4月ちらし寿司 今後は自分で調理の手順を学ぶ、餃子づくり、たこ焼き器で つくってみる。季節感を大切に、デザートも提供したい。	県西	2021	10	-	¥150,000	ちょっとした思いやりが、大きな夢になります。大人が元気に社会に向き合い、手を差し伸べることは、子どもたちの「笑顔」

行 番号	助成 年度	助成コース	活動名	法人格	団体名	活動概要	地域	設立年	会員数	助成前年度 経常収益計	助成額	寄付者への一言
11		パント リー・宅食 応援助成	こども支援活動	任意団体	Atteindre (アタ ンドル)	① (いつ) フードパントリーを3カ月に1回開催② (どこで)石岡市内(市役所、社協、飲食店駐車場等を想定)③ (だれに)ひとり親世帯、低所得の子育て世帯をはじめとする全ての人④ (どうやって)企業からの寄贈品情報に基づき申請を行い調達、もしくは地元企業、個人からの寄贈品を中心とする。しかしながら、物資が不足した時は寄付金を使って購入し、調達することとする。配布方法はSNSでの広報、社会福祉課や社会福祉協議会と連携を取り、行政を通じて児童扶養手当対象世帯等に周知し、必要数を配布する。⑤ (何を)食糧品、生活用品、おもちゃ、古着、絵本、ジャージ等⑥ (どうやって②) 広報活動を行う事で、地域企業や個人へ私たちの団体を認知してもらい、寄付金の協力先を探しながら2年目以降の継続的な活動の基盤を作る。	県南	2021	5	-		今回の申請にあたり、寄付頂いた方々に深く感謝申し上げます。一人で出来る事には限りがありますが、同じ志を持つ5人のママ友が力を合わせ、沢山の繋がりが生まれました。そして、今寄付者の皆様をはじめ、多くの団体や協賛企業の皆様と繋がることができ、点は線となりました。子育て中の生活困窮世帯に対して、支援の手を差し伸べる活動をして参ります。ご支援誠にありがとうございます。
12	2020		まだまだコロナ 禍子ども食堂う しくっ子Sun フードパント リー	NPO法人	きらきらスペー ス	牛久市近隣のひとり親家庭、生活保護、準要保護、さまざまな家庭環境の子どもと保護者が、いつでも子民家はなみずき (事務所)や公共施設で、食品や日用品を子どもと親の生活を継続するためにフードパントリーや宅食を行います。	県南	2016	35	¥420,959		本当にありがとうございます。このコロナ禍で大変な中ですが皆様の思いを活動に変えていきたいと思います。
13	2020		おいしさとまご ころを届ける支 援活動	任意団体		阿見町在住する単身世帯・ひとり親世帯及びその家族を対象に、月2回のお弁当宅配支援とともに見守り活動を行う。子ども食堂でのお弁当調理時には、自炊が難しいと感じている親子1組に調理に参加してもらい、調理の楽しさなどを感じてもらう機会ともする。	県南	2020	11	-	¥300,000	ご寄付をくださる方と支援を受け取る方をつなげることができれば一番のやりがいと考え、事業を進めさせて参ります。

¥3,900,000